

新地方公会計制度 平成21年度財務書類4表を公表します

問い合わせ 財政課 ☎ 229-3124 📠 229-3388

新地方公会計制度に基づく平成21年度財務書類4表の内容についてお知らせします。一般会計だけでなく、全ての会計を合算した市全体の状況です。



貸借対照表

市全体の純資産は約6,812億円

一般会計と全ての特別会計を合算した市全体の貸借対照表を見ると、総資産は約9,191億円、道路や公共施設などを整備するために発行する地方債などの負債総額は約2,379億円、現在までの世代が税金を支払って、すでに整備された純資産は約6,812億円となっています。

(平成22年3月31日現在)

地方債の返済で負債総額は約51億円減少

過去に発行した地方債の返済を進めるなど、負債総額は前年比約51億円減少しました。一方、道路、下水道などのインフラ資産の経年劣化による資産価値の低下により、資産総額が前年比約98億円減少した結果、資産総額から負債総額を差し引いた純資産は前年比約47億円減少しました。

単位:百万円

資産の部 (これまで積み上げてきた資産)				負債の部 (将来の世代が負担する金額)					
勘定科目	20年度	21年度	前年比	勘定科目	20年度	21年度	前年比		
金融資産	資金 現金・預金など	8,588	8,354	▲ 234	流動負債	公債(短期) 翌年度償還予定額	20,873	16,626	▲ 4,247
	債権 未収金・貸付金など	9,611	9,360	▲ 251		その他 未払金、賞与引当金など	5,880	5,992	112
	有価証券	0	0	0	合計	26,753	22,618	▲ 4,135	
	投資など 出資金・基金など	30,999	28,496	▲ 2,503	非流動負債	公債 公債残高のうち翌々年度以降 償還予定額	187,900	187,046	▲ 854
合計	49,198	46,210	▲ 2,988	退職給付引当金		28,295	28,159	▲ 136	
				その他		146	118	▲ 28	
非金融資産	事業用資産 庁舎、保育所、小・中学校、 福祉施設など	186,979	188,862	1,883	合計	216,341	215,323	▲ 1,018	
	インフラ資産 道路、公園、下水道、水道など	692,724	683,939	▲ 8,785	負債の部合計	243,094	237,941	▲ 5,153	
	その他資産	66	126	60	純資産の部(現在までの世代が負担した金額)				
合計	879,769	872,927	▲ 6,842	純資産	685,873	681,196	▲ 4,677		
資産合計	928,967	919,137	▲ 9,830	負債・純資産合計	928,967	919,137	▲ 9,830		

市民1人あたりの貸借対照表

※平成22年3月31日時点での住民基本台帳人口28万1,578人より算出しています。

資産
(約326万円)
前年比▲3万円

負債
(約84万円)
前年比▲2万円

純資産
(約242万円)
前年比▲1万円

